



83. 弁財天の祠



84. 灯籠 天文5 (1740)



85. 鳥居 享和元(1801)



86. 手水槽 文化6 (1809)



87. 石祠



88. 石祠内仏像



89. 畑の宮祠周辺



90. 灯籠 享保13(1728)



91. 石祠



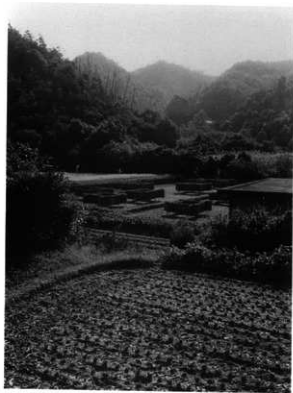
92. 石祠



93. 石祠



飯の峰畑の田畑遠景







大豆干し



玉葱小屋



昭和30年頃の田植え



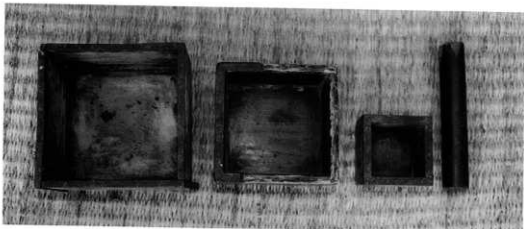
昭和50年頃まで採掘されていた石切り場



昭和30年頃のミノバ石切り場の作業風景







升



「トボをひく」作業をしている



箕



シヨイコ



どうろくさん



牛神さん



飯田イト宅仏壇



観音寺



宗福寺



賀茂神社



たまがき



手水鉢 (本屋敷跡)



石臼 (本屋敷跡)



とりまつり



弁財天社



弁財の足跡



弁財天社のある山からみた遠景



正面



右側



背面



左側

地藏菩薩座像 (宗福寺所藏・大阪府文化財指定)





背面内部



背面内部墨書



底部



正面



右側



背面



左側

阿彌陀如來座像 (飯田才下氏所藏)



正面



右側



背面



左側



頂上部



底部

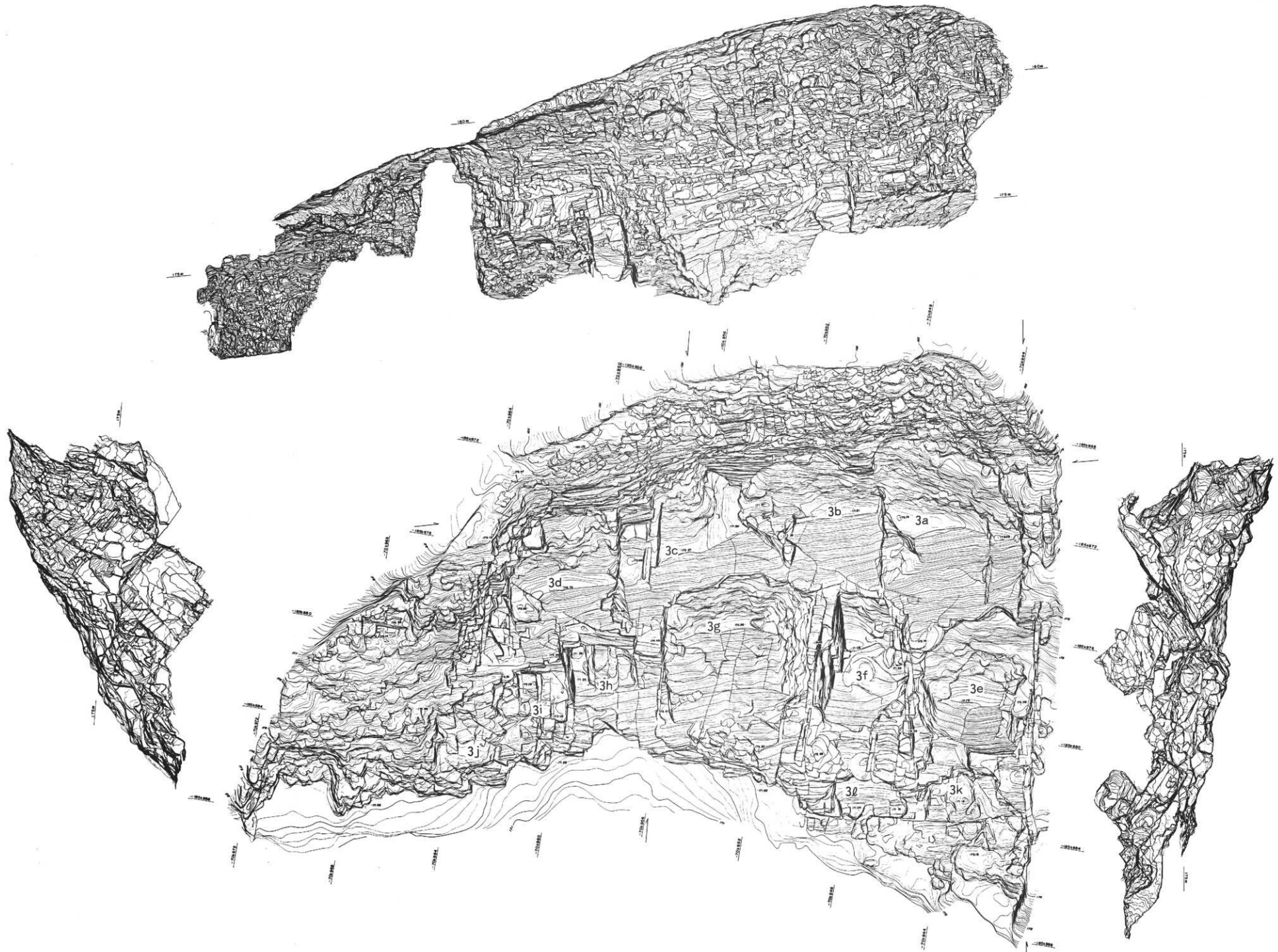
誕生釈迦如来立像 (飯田イ卜氏所藏)

長川日修那有作村  
 飯峯山地藏寺淨土緣起  
 振南寺淨土の地爲菩薩六昔時  
 三條院の淨土嘉元乙酉己未  
 覺志と云沙門考と生との地爲善  
 一薩と稱せん事以念一誓ひ一或  
 時ありそむる靈夢とありて像  
 と彫刻ありふ一日之礼の淨土佛也  
 然るに昔川の世乃事してやあや  
 々んば西に河彌陀の峯一小堂と建  
 くありて有りてははた大いなり  
 小堂淨土なるたに燒失りひたれども  
 一人の山徒とて地爲菩薩と信作

惡道のみとありて道と遊住  
 多し象生と云渡り多しの中も  
 有りけるは像の權化の淨土佛  
 ありてふせは又輪廻とてありて  
 ありてふ事ハ所利をあるのありて  
 ありてふ事ハ南を拜命頂禮地爲古  
 薩淨土緣起の告白  
 右之縁起從古昔雖傳來衍文錯  
 簡頭多今因旧文聊和解其意以  
 使聞者易覺幸念信心之輩亦具  
 功德者也  
 于時寛政二庚戌之歲葦六月  
 南紀田宮環裏坊白翁居士敬白

飯峯山地藏寺御本尊縁起 (宗福寺所蔵)

付図1 箱作ミノバ石切場跡3-OX



■ 遺構の位置  
 ■ 遺構の位置  
 ■ 遺構の位置  
 ■ 遺構の位置

1:100